

第一編 平成23年度の市町村税決算の概況

1. 市町村歳入と市町村税収入

(1) 市町村税収入額の推移

市町村税の収入額は、平成16年度(8,627億円)を底とし、20年度まで増加を続けていたが、その後減少に転じ、23年度も引き続き減少し、9,480億円となった。前年度と比較すると、8億円(-0.1%)の減収である。

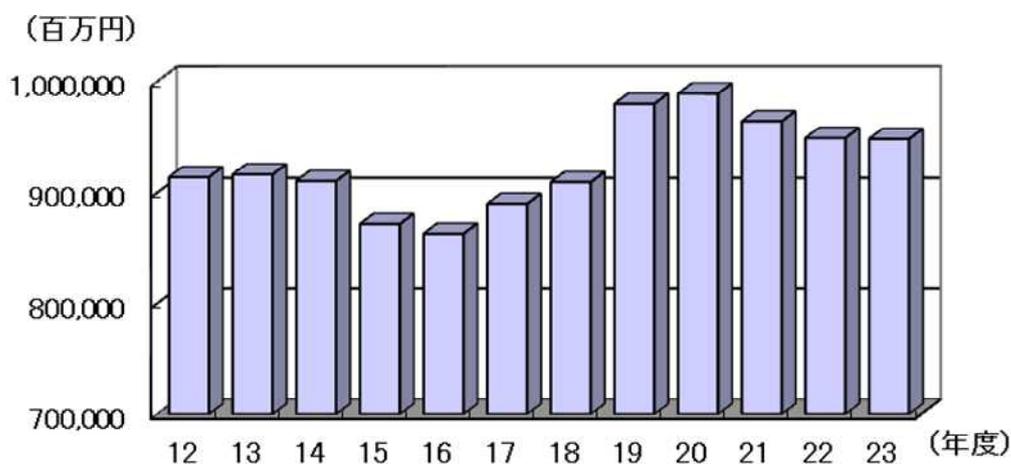
1-1-1表 市町村税収入額の推移

(単位:百万円、%)

年度	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
千葉県	税収入額A	914,139	916,556	910,608	871,421	862,704	890,003	909,510	979,975	989,214	964,083	948,868	948,024
	歳入総額B	1,797,515	1,832,155	1,807,724	1,819,446	1,816,688	1,815,238	1,800,714	1,829,788	1,828,931	1,977,991	2,001,840	2,059,363
	A/B (%)	50.9	50.0	50.4	47.9	47.5	49.0	50.5	53.6	54.1	48.7	47.4	46.0
全国	税収入額A	18,090,312	18,142,477	17,822,288	17,239,738	17,231,954	17,667,049	18,160,960	19,472,842	19,546,461	18,674,113	18,384,012	18,435,978
	歳入総額B	52,804,183	52,938,099	51,796,561	51,195,752	50,650,037	50,478,606	49,361,930	49,499,476	50,213,527	53,554,717	53,854,025	54,776,346
	A/B (%)	34.3	34.3	34.4	33.7	34.0	35.0	36.8	39.3	38.9	34.9	34.1	33.7

※全国の数値は「平成24年度地方税に関する参考計数資料(総務省)より抜粋。

1-1-1図 市町村税収入の推移(千葉県)



(2) 歳入総額に占める市町村税収入額の割合

県内全市町村の平成23年度の歳入総額(2兆594億円)に占める市町村税収入額(9,480億円)の割合は、前年度より1.4ポイント減少し、46.0%となり、21年度から3年連続で50%を下回った。

歳入総額が前年度と比較して575億円(2.9%)上昇した一方、市町村税収入額が前年度と比較して8億円(0.1%)減少した。

なお、平成22年度の全国の歳入総額に占める市町村税の割合は、対前年比で0.8ポイント減少した。

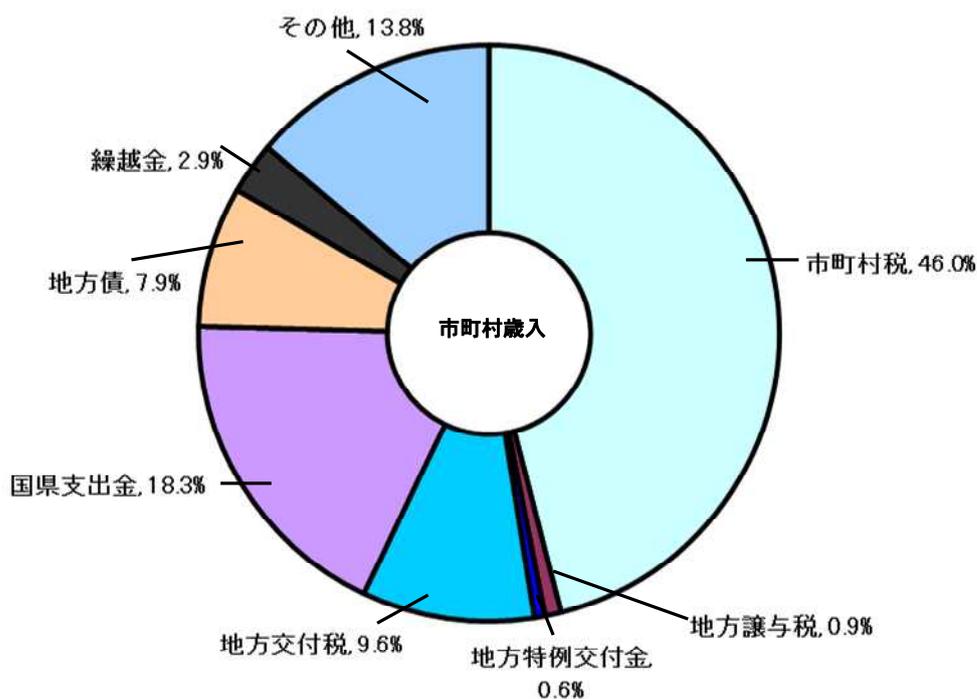
1-1-2表 市町村歳入の構成割合

(単位:百万円, %, ポイント)

年度	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		
	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合	金額	構成割合 (A)	金額	構成割合 (B)	
歳入内訳											
千葉県	市町村税	979,975	53.6	989,214	54.1	964,083	48.7	948,868	47.4	948,024	46.0
	地方譲与税	21,182	1.2	20,375	1.1	19,057	1.0	19,058	1.0	18,880	0.9
	地方特例交付金等	6,072	0.3	12,074	0.7	11,869	0.6	11,329	0.6	11,528	0.6
	地方交付税	103,543	5.7	108,717	5.9	116,851	5.9	151,396	7.6	197,842	9.6
	国県支出金	227,370	12.4	249,169	13.6	359,142	18.2	365,277	18.2	376,263	18.3
	地方債	161,363	8.8	137,157	7.5	167,563	8.5	187,815	9.4	162,251	7.9
	繰越金	51,991	2.8	50,273	2.7	63,127	3.2	56,576	2.9	59,884	2.9
	その他	278,292	15.2	261,953	14.3	276,298	14.0	261,521	13.1	284,691	13.8
	歳入合計	1,829,788	100.0	1,828,931	100.0	1,977,991	100.0	2,001,840	100.0	2,059,363	100.0
	全国	市町村税	19,472,842	39.3	19,546,461	39.3	18,674,113	34.9	18,384,012	34.1	18,436,978
歳入合計		49,499,476	100.0	50,213,527	100.0	53,554,717	100.0	53,854,025	100.0	54,776,346	100.0

- (注) 1 市町村税には、東京都が徴収した市町村税相当額は含まない。
 2 構成割合の計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。
 3 H19年度の地方特例交付金等については、特別交付金を含む。

1-1-2図 平成23年度市町村歳入の構成割合 (千葉県)



次に税収割合を市町村別にみると1-1-3、4表のとおりである。これによれば、市部が高く(市平均46.9%)、町村部が低く(町村平均29.1%)なっている。

また、税収割合の高い団体、低い団体を見てみると、地域的には東葛飾、葛南、千葉、印旛、君津地域等のうち、人口の多い地域や大企業、工場等の立地する地域に高い団体が多く、団体間に格差が生じている。

1-1-3表 税収割合の高い団体、低い団体

	22年度(%)				23年度(%)			
税収割合の高い団体	袖ヶ浦市			63.6	袖ヶ浦市			62.2
	浦安市			60.7	津原市			58.2
	富津市			58.4	原川市			57.4
	市原市			58.0	市原市			57.3
	船橋市			57.9	浦安市			54.6
	佐倉市			56.5	君津市			54.5
	柏市			55.5	佐倉市			54.2
	流山市			54.1	柏市			52.1
	成田市			54.1	流山市			51.7
				52.6	松戸市			50.6
税収割合の低い団体	南総市	房総		15.7	南総市	房総		16.9
	鋸南町	南		17.0	鋸南町	南		18.6
	大喜町	多喜		20.3	大喜町	多喜		20.3
	睦沢町	多喜		21.4	旭沢町			20.4
	睦沢町	沢		22.3	睦沢町	沢		21.0
	横芝町	芝	光	22.8	横芝町	芝	光	21.2
	旭市			23.5	神崎町			21.4
	山東市	武		23.9	いすみ市	崎		22.4
	東鴨川市	庄		24.1	香取市	み		23.4
		川		24.6	東庄町	取		24.1
市計			48.3				46.9	
町村計			30.0				29.1	
県計			47.4				46.0	

1-1-4表 平成23年度税収入割合

(単位:千円, %)

市町村名	区分	平成23年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
1	千葉市	370,882,807	170,414,716	45.9	45.6	0.3
2	銚子市	25,107,749	8,349,322	33.3	30.3	3.0
3	市川市	134,939,148	77,341,052	57.3	57.9	△ 0.6
4	船橋市	183,722,738	92,819,363	50.5	56.5	△ 6.0
5	館山市	17,595,745	6,142,548	34.9	33.6	1.3
6	木更津市	38,430,894	17,372,233	45.2	45.2	0.0
7	松戸市	132,379,744	67,009,918	50.6	52.3	△ 1.7
8	野田市	50,488,793	21,966,481	43.5	47.5	△ 4.0
9	茂原市	28,759,877	12,992,545	45.2	47.9	△ 2.7
10	成田市	64,761,517	30,756,876	47.5	52.6	△ 5.1
11	佐倉市	43,828,147	23,767,074	54.2	55.5	△ 1.3
12	東金市	17,907,519	7,401,428	41.3	38.9	2.4
13	旭市	33,954,818	6,933,848	20.4	23.5	△ 3.1
14	習志野市	55,018,930	25,226,765	45.9	50.9	△ 5.0
15	柏市	119,106,405	62,089,536	52.1	54.1	△ 2.0
16	勝浦市	7,949,498	2,194,909	27.6	24.8	2.8
17	市原市	86,475,383	49,628,444	57.4	58.0	△ 0.6
18	流山市	44,423,534	22,975,145	51.7	54.1	△ 2.4
19	八千代市	55,338,871	26,637,758	48.1	51.6	△ 3.5
20	我孫子市	38,000,215	17,692,842	46.6	51.5	△ 4.9
21	鴨川市	14,866,455	4,320,882	29.1	24.6	4.5
22	鎌ヶ谷市	30,459,182	13,032,188	42.8	44.1	△ 1.3
23	君津市	30,272,257	16,500,869	54.5	52.5	2.0
24	富津市	16,411,790	9,550,731	58.2	58.4	△ 0.2
25	浦安市	66,912,664	36,514,587	54.6	60.7	△ 6.1
26	四街道市	23,894,861	10,633,247	44.5	43.8	0.7
27	袖ヶ浦市	21,357,242	13,286,964	62.2	63.6	△ 1.4
28	八街市	19,625,657	7,130,378	36.3	35.6	0.7
29	印西市	33,305,987	15,959,541	47.9	41.8	6.1
30	白井市	17,928,908	8,887,742	49.6	48.5	1.1
31	富里市	15,534,130	5,960,351	38.4	40.7	△ 2.3
32	南房総市	23,688,268	3,997,603	16.9	15.7	1.2
33	匝瑳市	14,950,429	3,842,266	25.7	24.8	0.9
34	香取市	35,940,032	8,424,562	23.4	28.2	△ 4.8
35	山武市	22,083,190	5,611,862	25.4	23.9	1.5
36	いすみ市	17,797,782	3,988,148	22.4	21.4	1.0

(単位:千円, %)

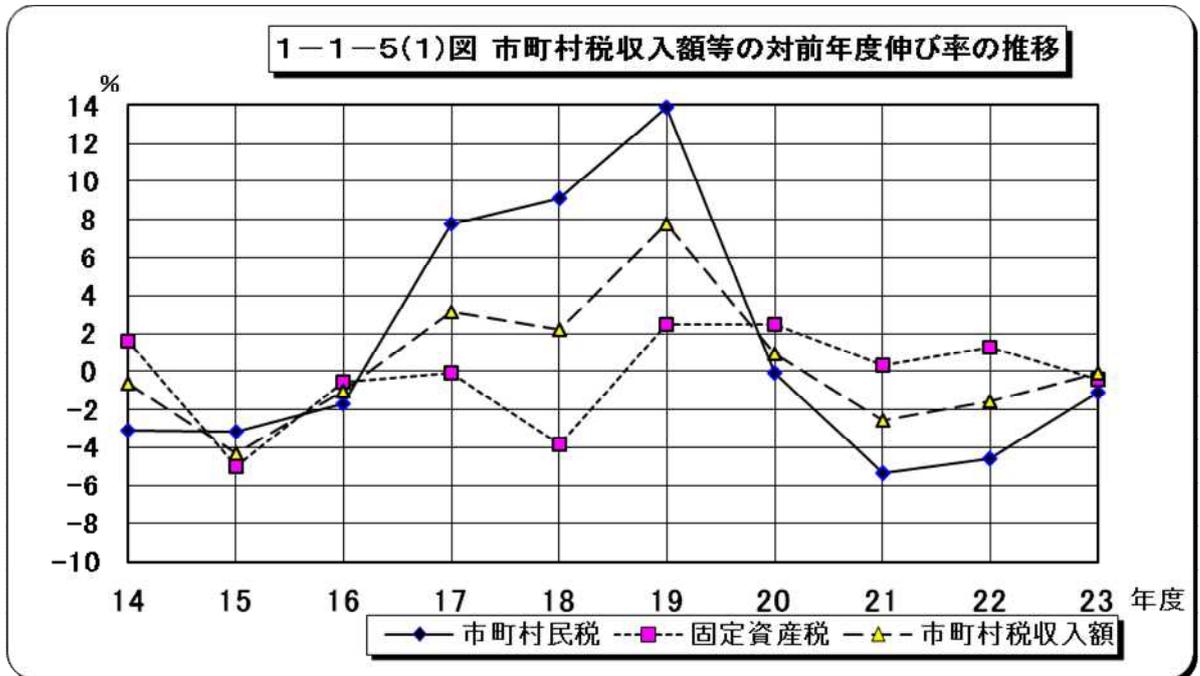
市町村名	区分	平成23年度			前年度 割合 (D)	増減 C-D
		歳入総額 (A)	税収総額 (B)	B/A (C)		
37	酒々井町	6,127,059	2,537,524	41.4	38.1	3.3
38	栄町	7,119,116	2,522,562	35.4	38.4	△ 3.0
39	神崎町	3,607,786	773,472	21.4	26.3	△ 4.9
40	多古町	6,253,236	2,004,086	32.0	32.9	△ 0.9
41	東庄町	5,639,955	1,359,558	24.1	24.1	0.0
42	大網白里町	14,360,366	4,936,911	34.4	37.5	△ 3.1
43	九十九里町	5,963,041	1,516,389	25.4	27.0	△ 1.6
44	芝山町	5,461,242	2,367,405	43.3	43.9	△ 0.6
45	横芝光町	11,253,245	2,391,069	21.2	22.8	△ 1.6
46	一宮町	4,478,547	1,345,272	30.0	27.9	2.1
47	睦沢町	3,577,044	751,591	21.0	22.3	△ 1.3
48	長生村	5,564,855	1,565,347	28.1	29.9	△ 1.8
49	白子町	4,259,273	1,233,998	29.0	27.9	1.1
50	長柄町	3,583,858	1,183,228	33.0	34.7	△ 1.7
51	長南町	4,619,891	1,288,466	27.9	28.9	△ 1.0
52	大多喜町	5,597,093	1,136,956	20.3	20.3	0.0
53	御宿町	3,553,127	964,713	27.2	26.9	0.3
54	鋸南町	4,243,080	790,406	18.6	17.0	1.6
	市計	1,954,101,166	917,354,724	46.9	48.3	△ 1.4
	町村計	105,261,814	30,668,953	29.1	30.0	△ 0.9
	県計	2,059,362,980	948,023,677	46.0	47.4	△ 1.4

(3) 税目別市町村税収入額の状況

税目別の収入額及び税込総額の前年度に対する伸び率は、1-1-5表及び1-1-5(1)～(3)図に示すとおりである。また、税込総額及び市町村民税と固定資産税の対前年度伸び率の推移は1-1-6表のとおりである。税込総額の伸び率は、この2つの税目の動向に大きく左右される。

ア 平成23年度の特徴

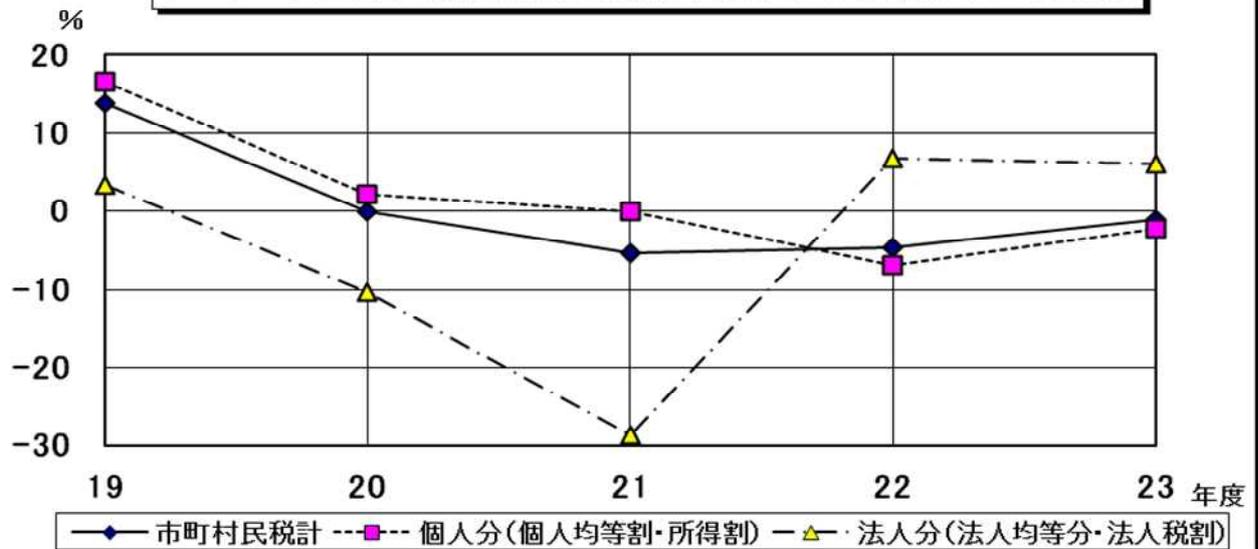
収入額の伸び率に関しては、市町村民税が-1.1%、固定資産税が-0.4%になり、税込全体(国民健康保険税を除く)の伸び率も-0.1%となった。収入額は前年度より8億円減(0.1%の減)の9,480億円となった。



(ア) 市町村民税

法人分(法人均等割及び法人税割)については約38億円増加(6.1%増)したものの、個人分(個人均等割及び所得割)が、個人所得の低迷等により、約85億円の減収(2.2%減)。その結果、市町村民税全体では約47億円の減収(1.1%減)となった。

1-1-5(2) 図 税目別収入額前年度伸び率の推移(市町村税)

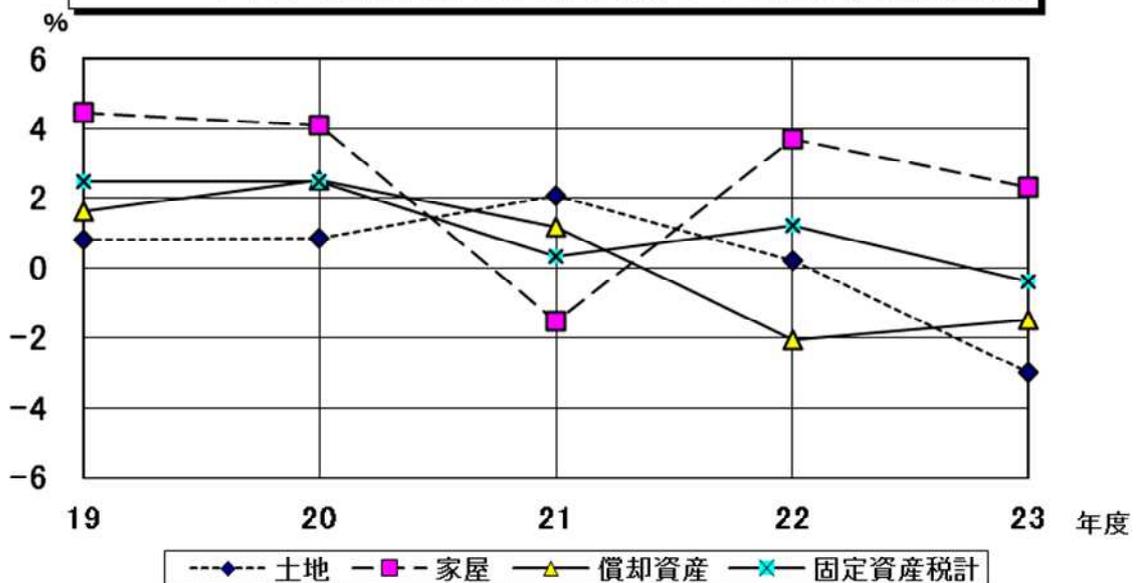


(イ) 固定資産税

土地については、約42億円の減収(3.0%の減)。家屋については、新築家屋が減失家屋を上回ったことにより、39億円の増収(2.3%の増)。また、償却資産については約11億円の減収(1.5%減)となった。

その結果、交付付金も含めた固定資産税総額で約14億円の減収(0.4%の減)となった。

1-1-5(3) 図 税目別収入額対前年度伸び率の推移(固定資産税)



1-1-5表 市町村税決算額の推移(県計)

税目	19年度決算額		20年度決算額		21年度決算額		
	対前年度 伸 率		対前年度 伸 率		対前年度 伸 率		
一 普通税		914,516,535	8.2	922,249,045	0.8	896,728,178	△ 2.8
1 法定普通税		914,516,535	8.2	922,249,045	0.8	896,728,178	△ 2.8
(1) 市町村民税		491,358,106	13.9	490,908,877	△ 0.1	464,816,699	△ 5.3
(ア) 個人均等割		8,645,801	2.0	8,929,976	3.3	9,016,592	1.0
(イ) 所得割		391,723,322	16.9	400,352,748	2.2	397,510,839	△ 0.7
(ウ) 法人均等割		15,796,201	2.7	15,819,608	0.1	15,711,639	△ 0.7
(エ) 法人税割		75,192,782	3.6	65,806,545	△ 12.5	42,577,629	△ 35.3
(2) 固定資産税		379,448,549	2.5	388,819,012	2.5	390,066,500	0.3
(ア) 純固定資産税		376,536,113	2.5	386,265,851	2.6	387,477,264	0.3
① 土地		138,543,080	0.8	139,735,242	0.9	142,634,598	2.1
② 家屋		161,565,205	4.5	168,187,227	4.1	165,584,811	△ 1.5
③ 償却資産		76,427,828	1.6	78,343,382	2.5	79,257,855	1.2
(イ) 交納付金		2,912,436	△ 3.5	2,553,161	△ 12.3	2,589,236	1.4
(3) 軽自動車税		5,548,858	5.5	5,781,874	4.2	6,013,035	4.0
(4) 市町村たばこ税		37,978,298	△ 0.1	36,481,308	△ 3.9	34,995,068	△ 4.1
(5) 鉱産税		67,172	△ 0.1	66,106	△ 1.6	66,112	0.0
(6) 特別土地保有税		115,552	△ 72.1	191,868	66.0	770,764	301.7
(ア) 保有分		90,200	△ 75.1	163,064	80.8	273,062	67.5
(イ) 取得分		25,352	△ 51.3	28,804	13.6	497,702	1627.9
(ウ) 遊休土地分		0		0		0	
2 法定外普通税		0		0		0	
二 目的税		65,458,368	2.3	66,965,009	2.3	67,354,817	0.6
1 法定目的税		65,458,368	2.3	66,965,009	2.3	67,354,817	0.6
(1) 入湯税		360,431	11.2	355,104	△ 1.5	340,881	△ 4.0
(2) 事業所税		9,519,202	2.7	9,799,862	2.9	10,170,511	3.8
(3) 都市計画税		55,578,735	2.2	56,810,043	2.2	56,843,425	0.1
(ア) 土地		30,055,396	0.4	30,144,535	0.3	30,564,410	1.4
(イ) 家屋		25,523,339	4.4	26,665,508	4.5	26,279,015	△ 1.4
(4) 水利地益税		0		0		0	
(5) 共同施設税		0		0		0	
(6) 宅地開発税		0		0		0	
2 法定外目的税		0		0		0	
三 旧法による税		0		333		0	
合計(一～三)		979,974,903	7.7	989,214,387	0.9	964,083,320	△ 2.5
国民健康保険税		92,459,888	1.1	80,524,371	△ 12.9	80,187,040	△ 0.4
国民健康保険料		99,800,231	1.6	83,132,125	△ 16.7	82,600,349	△ 0.6
国民健康保険税・料合計		192,260,119	1.4	163,656,496	△ 14.9	162,787,389	△ 0.5

(単位:千円, %)

22年度決算額	対前年度 伸 率	23年度決算額	対前年度 伸 率	区分
				税目
880,770,674	△ 1.8	879,978,372	△ 0.1	一 普通税
880,770,674	△ 1.8	879,978,372	△ 0.1	1 法定普通税
443,444,701	△ 4.6	438,729,127	△ 1.1	(1) 市町村民税
8,968,709	△ 0.5	8,982,049	0.1	(ア) 個人均等割
372,266,203	△ 6.4	363,731,088	△ 2.3	(イ) 所得割
16,107,582	2.5	16,177,020	0.4	(ウ) 法人均等割
46,102,207	8.3	49,838,970	8.1	(エ) 法人税割
394,860,791	1.2	393,458,991	△ 0.4	(2) 固定資産税
392,293,482	1.2	390,855,569	△ 0.4	(ア) 純固定資産税
142,946,653	0.2	138,696,120	△ 3.0	① 土地
171,703,697	3.7	175,647,844	2.3	② 家屋
77,643,132	△ 2.0	76,511,605	△ 1.5	③ 償却資産
2,567,309	△ 0.8	2,603,422	1.4	(イ) 交納付金
6,185,333	2.9	6,348,294	2.6	(3) 軽自動車税
36,169,365	3.4	41,325,385	14.3	(4) 市町村たばこ税
64,545	△ 2.4	63,706	△ 1.3	(5) 鉱産税
45,939	△ 94.0	52,869	15.1	(6) 特別土地保有税
36,159	△ 86.8	41,916	15.9	(ア) 保有分
9,780	△ 98.0	10,953	12.0	(イ) 取得分
0		0		(ウ) 遊休土地分
0		0		2 法定外普通税
68,097,268	1.1	68,044,973	△ 0.1	二 目的税
68,097,268	1.1	68,044,973	△ 0.1	1 法定目的税
360,426	5.7	276,232	△ 23.4	(1) 入湯税
10,057,780	△ 1.1	10,225,317	1.7	(2) 事業所税
57,679,062	1.5	57,543,424	△ 0.2	(3) 都市計画税
30,413,445	△ 0.5	29,759,195	△ 2.2	(ア) 土地
27,265,617	3.8	27,784,229	1.9	(イ) 家屋
0		0		(4) 水利地益税
0		0		(5) 共同施設税
0		0		(6) 宅地開発税
0		0		2 法定外目的税
338		332	△ 1.8	三 旧法による税
948,868,280	△ 1.6	948,023,677	△ 0.1	合 計(一～三)
78,212,925	△ 2.5	79,185,110	1.2	国民健康保険税
82,731,555	0.2	83,903,018	1.4	国民健康保険料
160,944,480	△ 1.1	163,088,128	1.3	国民健康保険税・料合計

1-1-6表 市町村税収入額等(県計)の対前年度伸び率の推移

年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸び率 (%)	(千円)	対前年度 伸び率 (%)	(千円)	対前年度 伸び率 (%)
平成23年度	438,729,127	△ 1.1	393,458,991	△ 0.4	948,023,677	△ 0.1
平成22年度	443,444,701	△ 4.6	394,860,791	1.2	948,868,280	△ 1.6
平成21年度	464,816,699	△ 5.3	390,066,500	0.3	964,083,320	△ 2.5
平成20年度	490,908,877	△ 0.1	388,819,012	2.5	989,214,387	0.9
平成19年度	491,358,106	13.9	379,448,549	2.5	979,974,903	7.7
平成18年度	431,483,470	9.1	370,297,807	△ 3.9	909,510,328	2.2
平成17年度	395,341,251	7.7	385,198,040	△ 0.1	890,003,167	3.2
平成16年度	366,910,337	△ 1.7	385,608,984	△ 0.5	862,704,068	△ 1.0
平成15年度	373,325,435	△ 3.2	387,695,013	△ 5.0	871,421,182	△ 4.3
平成14年度	385,606,810	△ 3.1	408,064,078	1.6	910,607,627	△ 0.6
平成13年度	397,893,864	△ 0.7	401,534,212	1.7	916,556,157	0.3
平成12年度	400,838,991	△ 2.6	394,738,430	△ 2.3	914,139,260	△ 2.4
平成11年度	411,501,431	△ 3.6	404,215,835	2.9	936,327,436	0.0
平成10年度	426,945,407	△ 9.1	392,871,569	2.8	936,608,157	△ 3.4
平成9年度	469,919,706	5.7	381,995,792	0.2	969,843,477	3.2
平成8年度	444,701,405	△ 0.1	381,249,239	4.3	939,905,350	1.8
平成7年度	444,996,885	4.2	365,495,009	6.3	923,394,578	4.7
平成6年度	427,050,335	△ 12.5	343,994,418	8.1	881,930,831	△ 3.8
平成5年度	488,171,385	△ 3.2	318,148,312	7.3	916,393,216	1.2
平成4年度	504,307,052	3.6	296,450,626	10.9	905,317,287	6.2
平成3年度	486,751,251	6.5	267,260,499	9.8	852,412,028	7.8
平成2年度	457,046,951	8.0	243,410,872	5.4	790,413,597	7.0
平成元年度	423,050,573	12.3	230,914,220	8.4	738,974,480	7.2

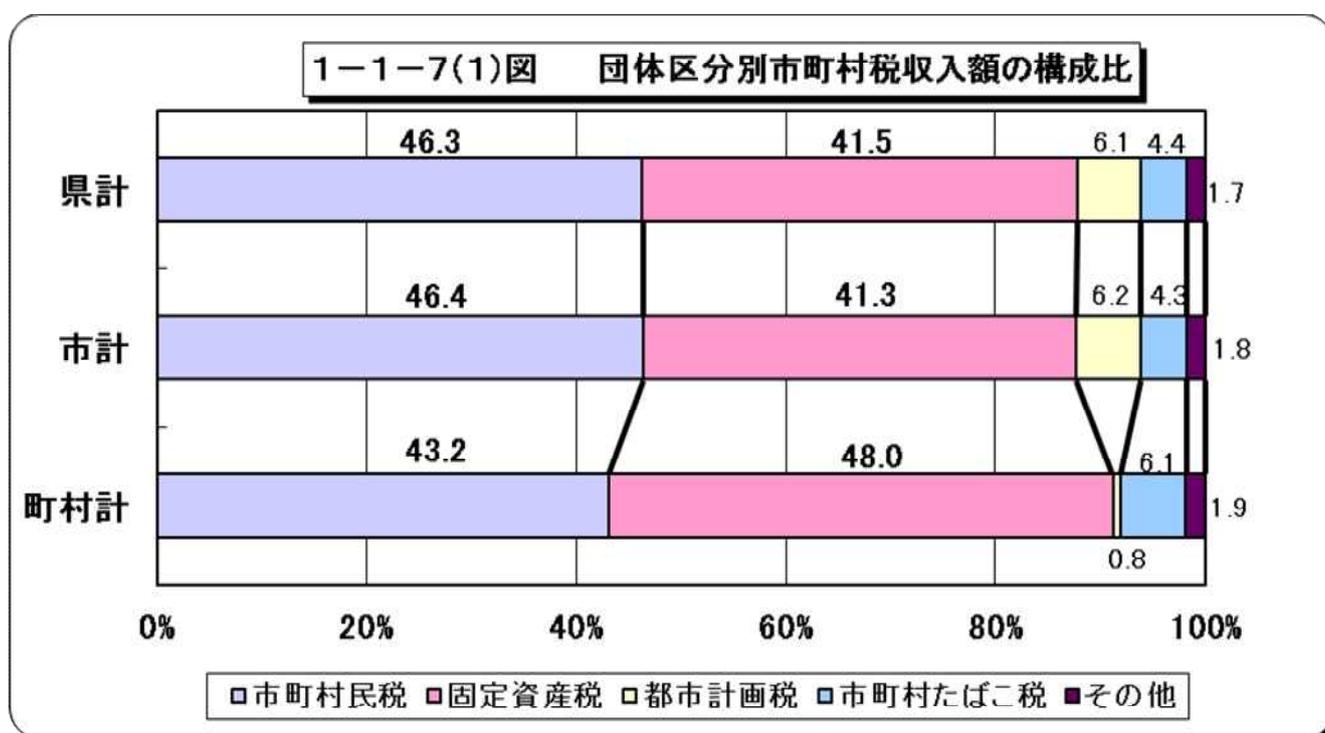
年度	市町村民税		固定資産税		市町村税収入額	
	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)	(千円)	対前年度 伸長率 (%)
昭和63年度	376,729,834	11.2	213,069,562	5.1	689,651,582	8.5
昭和62年度	338,904,567	14.7	202,765,554	6.2	635,545,364	9.9
昭和61年度	295,557,068	7.8	190,983,468	9.5	578,230,873	8.6
昭和60年度	274,099,330	12.3	174,347,649	8.8	532,460,473	10.2
昭和59年度	244,070,878	7.0	160,179,763	7.8	483,104,793	7.2
昭和58年度	228,010,027	9.9	148,531,819	10.7	450,662,831	9.5
昭和57年度	207,399,735	10.3	134,178,967	11.1	411,431,326	9.8
昭和56年度	187,952,286	14.6	120,814,498	6.4	374,825,679	11.1
昭和55年度	163,988,072	20.5	113,559,732	9.2	337,484,073	16.6
昭和54年度	136,141,073	19.2	103,982,950	13.4	289,337,175	14.5
昭和53年度	114,190,835	19.3	91,686,752	11.6	252,717,534	13.9
昭和52年度	95,696,645	16.9	82,139,158	13.6	221,921,223	17.1
昭和51年度	81,845,124	22.5	72,274,237	17.5	189,545,352	19.5
昭和50年度	66,823,675	△ 4.3	61,527,880	23.3	158,585,090	6.3
昭和49年度	69,856,363	44.8	49,891,498	19.7	149,231,671	37.0
昭和48年度	48,229,549	36.3	41,697,737	30.0	108,896,189	34.0
昭和47年度	35,375,713	37.2	32,086,184	25.3	81,289,961	28.1
昭和46年度	25,790,995	33.9	25,606,525	29.2	63,467,309	34.0
昭和45年度	19,267,870	35.5	19,819,583	21.3	47,369,140	20.7
昭和44年度	14,216,130	21.5	16,337,792	28.2	39,254,187	24.5
昭和43年度	11,698,727	23.6	12,745,753	22.6	31,533,006	21.8
昭和42年度	9,463,097	28.2	10,396,769	19.3	25,899,054	24.6
昭和41年度	7,379,078	9.9	8,714,194	12.6	20,784,981	12.6

イ 税目別構成割合

(ア) 平成23年度決算における構成割合

平成23年度の県内市町村税収入額の税目別構成割合は、1-1-7(1)図のとおりである。これによると、市町村民税が46.3%と最も高く、次いで固定資産税の41.5%、都市計画税の6.1%、市町村たばこ税4.4%の順となっている。市町村税の基幹税目は市町村民税と固定資産税であり、この2つの税で税収総額の87.8%を占めている。

また、税目別構成割合を市と町村で比較すると、市町村民税は市(46.4%)が町村(43.2%)よりも高い比率を示しているが、固定資産税は町村(48.0%)が市(41.3%)よりも高い比率を示している。



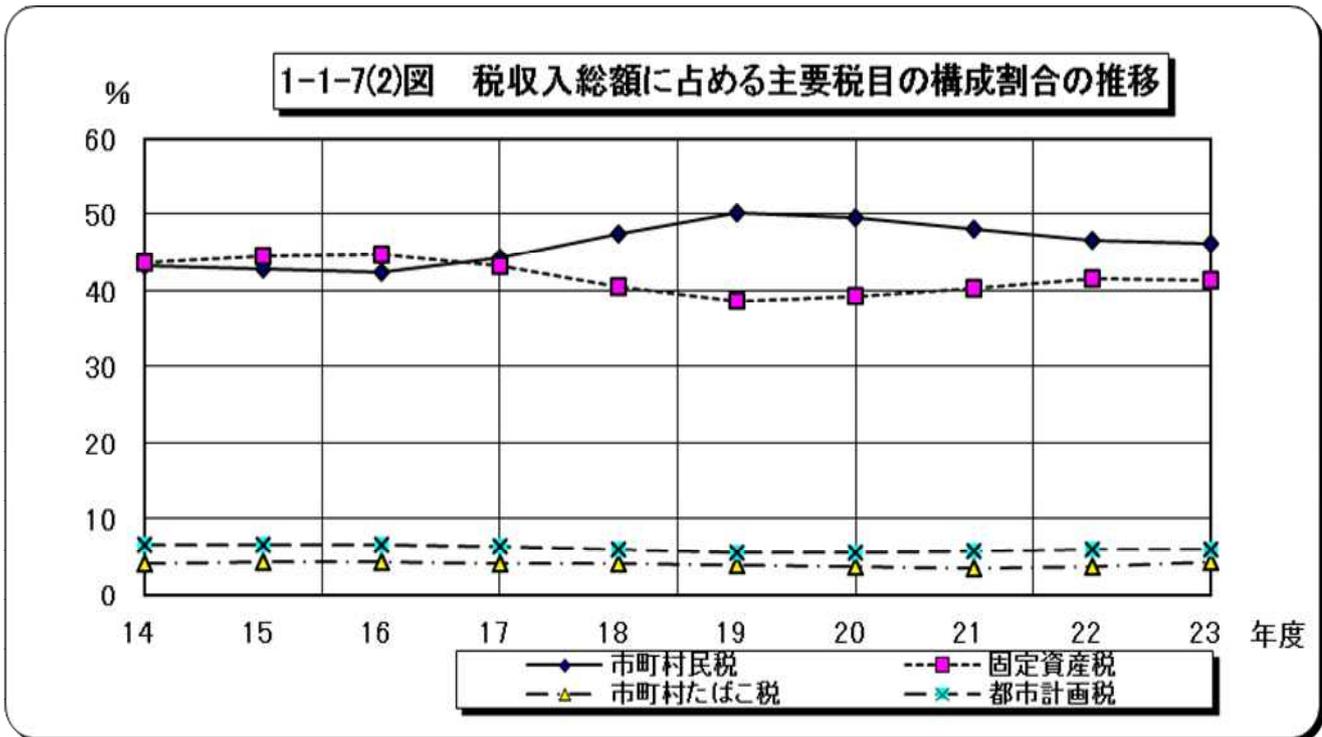
(イ) 税目別構成割合の推移

税目別構成割合の推移については、1-1-7表及び1-1-7(2)図のとおりである。市町村民税の構成割合は、平成2年度以降相対的に低下傾向にあり、17年度から19年度にかけては上昇したが、23年度も昨年度に続いて低下し、前年比で0.4ポイント減の46.3%となった。

一方、固定資産税の構成割合は9年度から16年度までは相対的に上昇し、17年度より低下傾向を示した後、20年度より再び上昇していたが、23年度は前年度比で0.1ポイント減の41.5%となった。

1-1-7表 税収入総額に占める税目別構成割合の推移

区分	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
市町村民税	42.3	42.8	42.5	44.4	47.4	50.1	49.6	48.2	46.7	46.3
個人	36.1	36.0	35.1	35.4	37.8	40.9	41.4	42.2	40.2	39.3
法人	6.2	6.8	7.5	9.1	9.7	9.3	8.3	6.0	6.6	7.0
固定資産税	44.8	44.5	44.7	43.3	40.7	38.7	39.3	40.5	41.6	41.5
純固定資産税	44.5	44.2	44.3	42.9	40.4	38.4	39.0	40.2	41.3	41.2
土地	16.9	17.1	16.6	15.6	15.1	14.1	14.1	14.8	15.1	14.6
家屋	18.5	17.9	18.8	18.9	17.0	16.5	17.0	17.2	18.1	18.5
償却資産	9.1	9.2	9.0	8.5	8.3	7.8	7.9	8.2	8.2	8.1
交納付金	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
軽自動車税	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7
市町村たばこ税	4.0	4.3	4.4	4.2	4.2	3.9	3.7	3.6	3.8	4.4
特別土地保有税	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
事業所税	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1
都市計画税	6.8	6.7	6.6	6.4	6.0	5.7	5.7	5.9	6.1	6.1



ウ 税目別伸長状況

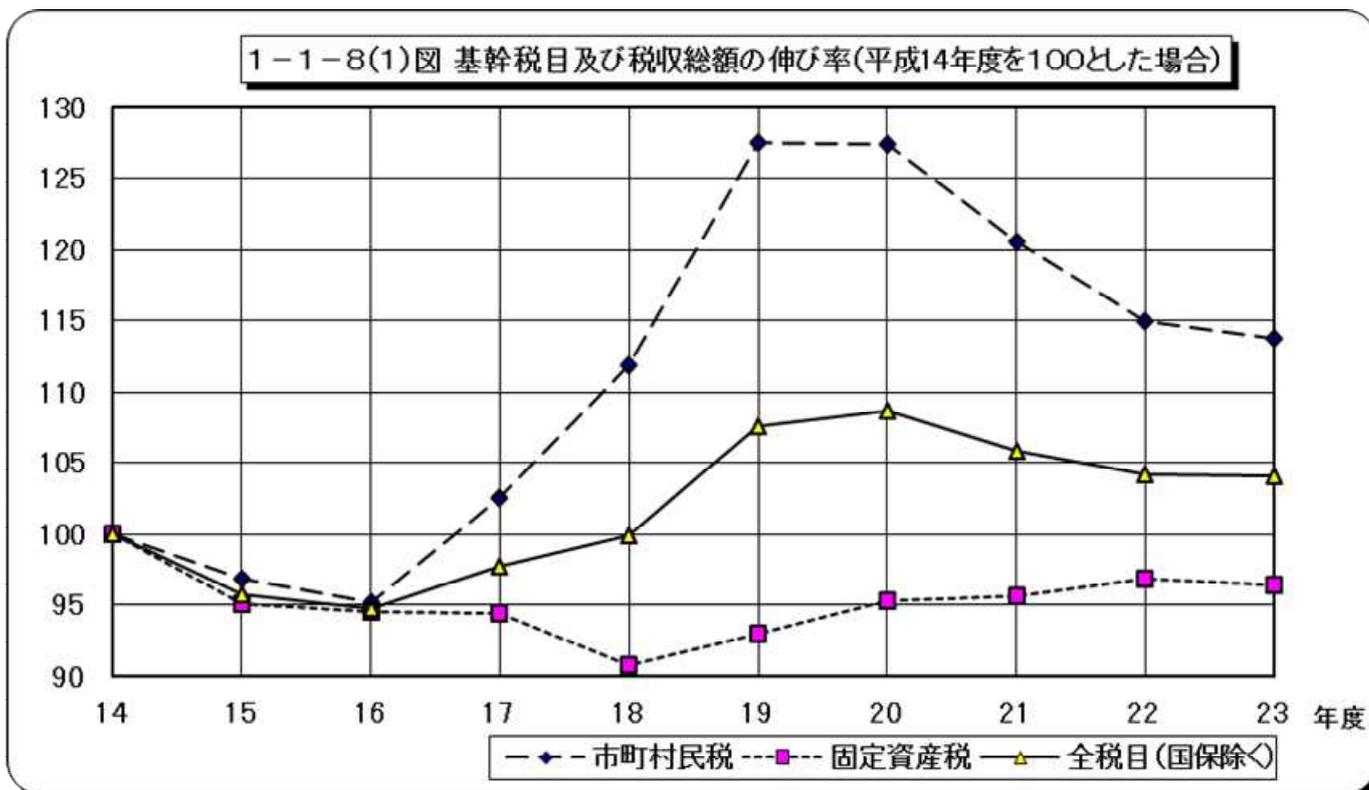
税目別伸び率を平成14年度における市町村税収入額を100とした指数で表すと、1-1-8(1)図のとおりである。これによると、23年度は市町村民税及び全税目(国保を除く)においては14年度の指数を上回っているが、固定資産税は下回っている。

市町村民税、固定資産税の内訳は、1-1-8(2)、(3)図のとおりである。

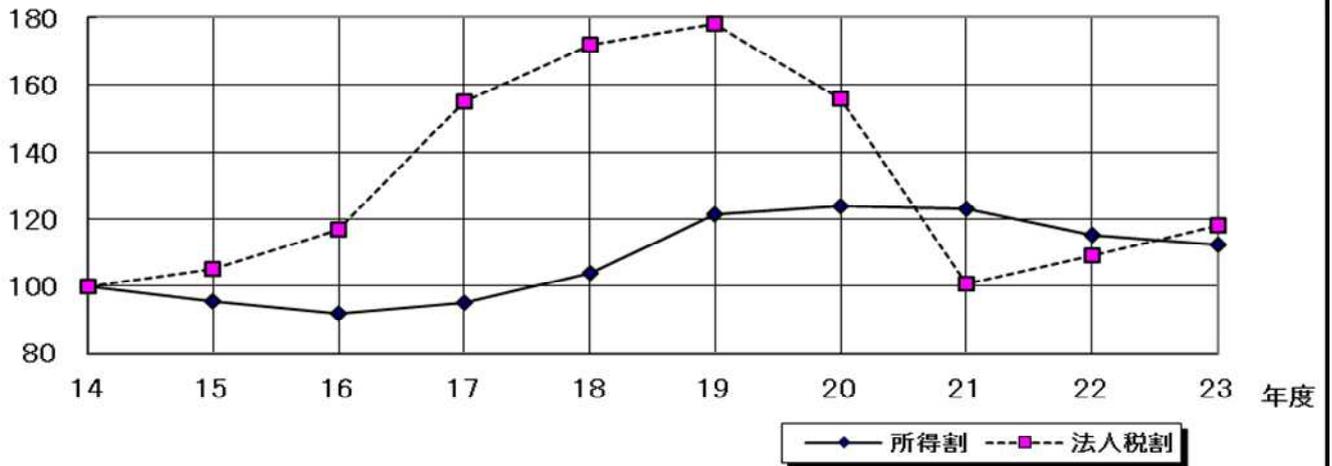
市町村民税では景気変動の影響を受けやすい法人税割の変動が著しく、11年度の恒久的な減税等各種景気対策による企業収益の改善を受けて上昇傾向となっていたが、20年のリーマンショックの影響により大幅に減少した後、22年度からは改善し、23年度は前年比で8.9ポイント増となった。

所得割については、16年度までは恒久的な減税と長引く景気低迷による所得減少の影響により低下していたが、17年度からは上昇に転じ、18年度には定率減税の1/2廃止、19年度には定率減税の全廃及び所得税から個人住民税への税源移譲があり、上昇傾向が見られていたが、23年度は2.7ポイント減少した。

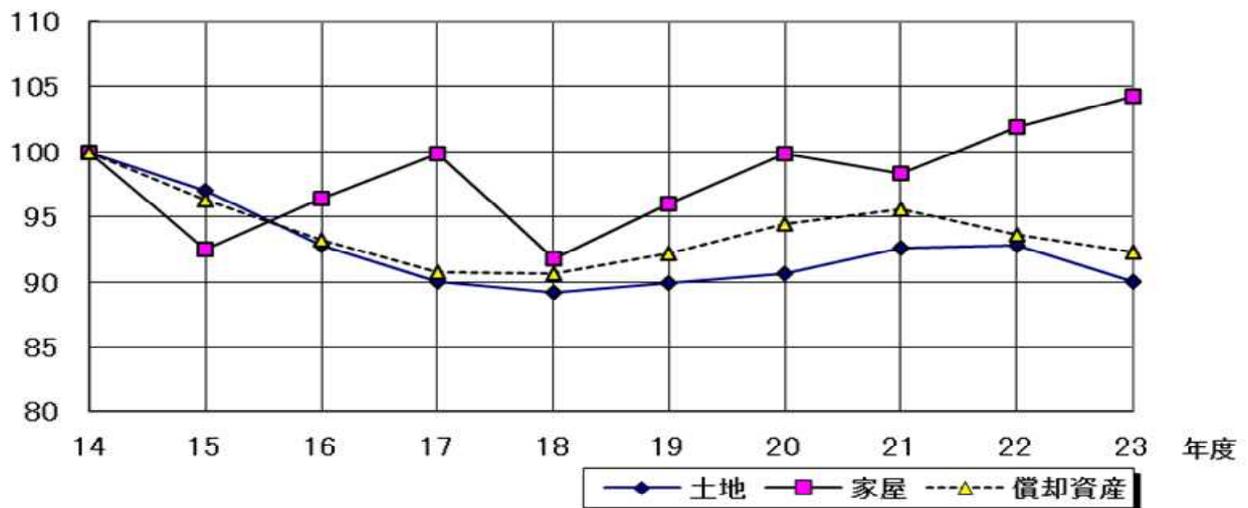
また、固定資産税については、土地は、地価の下落の影響等により、減少傾向にあり、18年度より多少持ち直していたが、23年度は2.8ポイント減少した。家屋は15年度、18年度及び21年度の評価替え年度は在来分家屋の経年減価の影響等によりマイナスとなっていたものの、23年度は2.4ポイント増加した。償却資産については、19年度以降は上昇していたが、22年度から減少している。



1-1-8(2) 図 市町村民税収入額の伸び率(平成14年度を100とした場合)



1-1-8(3) 図 固定資産税収入額の伸び率(平成14年度を100とした場合の数値)



(4) 税源拡充の状況

ア 超過課税の状況

平成23年度は24市が法人市町村民税について超過課税を実施している。内訳は、法人均等割3市、法人税割24市となっている。

超過課税における増収額及び近年の推移は、1-1-9表及び1-1-9図のとおりで、平成23年度は総額54億6千6百万円となっており、前年度と比較して4億6千万円増加している(9.2%の増)

イ 法定外税の状況

法定外普通税については、昭和45年度から平成11年度まで君津市、富津市において「山砂利採取税」を課税していたが、平成12年度以降においては県内で法定外普通税を課税している団体はない。

また、平成12年4月に創設された法定外目的税についても、これまで県内で課税している団体はない。

年度	超過課税による増収額			法人市町村民税 の収入額 B	A/B
	法人均等割	法人税割	計 A		
17	179	8,021	8,200	80,719	10.2
18	171	9,086	9,257	87,969	10.5
19	175	8,994	9,169	90,989	10.1
20	172	7,709	7,881	81,626	9.7
21	167	4,716	4,415	58,289	7.6
22	172	4,833	5,005	62,210	8.0
23	174	5,291	5,466	66,016	8.3

※計は端数処理の関係で必ずしも一致しない。

1-1-9図 法人市町村民税の超過課税による増収額の推移

